

RØDE[®]
MICROPHONES



NT2A



USER'S MANUAL
-取扱説明書-



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は RODE NT2A をお買い上げいただき、誠に有難うございます。製品の性能を最大限に活用し、未永くお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

製品仕様

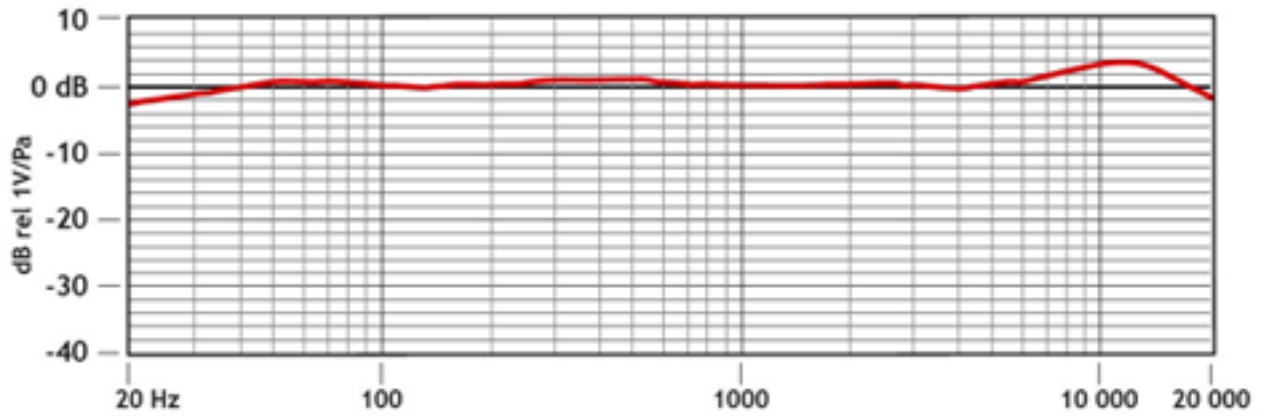
タイプ	: 25mm ダイアフラム搭載コンデンサーマイクロフォン
指向性	: マルチパターン (下図参照)
周波数特性	: 20Hz~20kHz
出カインピーダンス	: 200 Ω
S/N 比	: 87dB (per IEC651、IEC268-15)
等価ノイズ	: 7 dBA SPL (per IEC651、IEC268-15)
最大出力	: +16dBu (@1% THD into 1k Ω)
最大 SPL	: 147dB (@1% THD into 1k Ω) 157dB (@1% THD into 1k Ω 、-10PAD 使用時)
感度	: -36dB re 1 Volt/Pascal (16mV@94dB SPL) +/- 2dB
ダイナミックレンジ	: 140dB (per IEC651、IEC268-15)
回路特性	: 二極性出力バッファー付 J-FET インピーダンスコンバーター
電源	: +48V ファンタム電源
サイズ・重量	: 5.5 (直径) × 20.1 (全長) cm、860g
付属品	: ポップガード付サスペンションホルダー (SM6)、マイクケーブル 3m、 ダストカバー、CR-ROM、ステッカー、

主な仕様

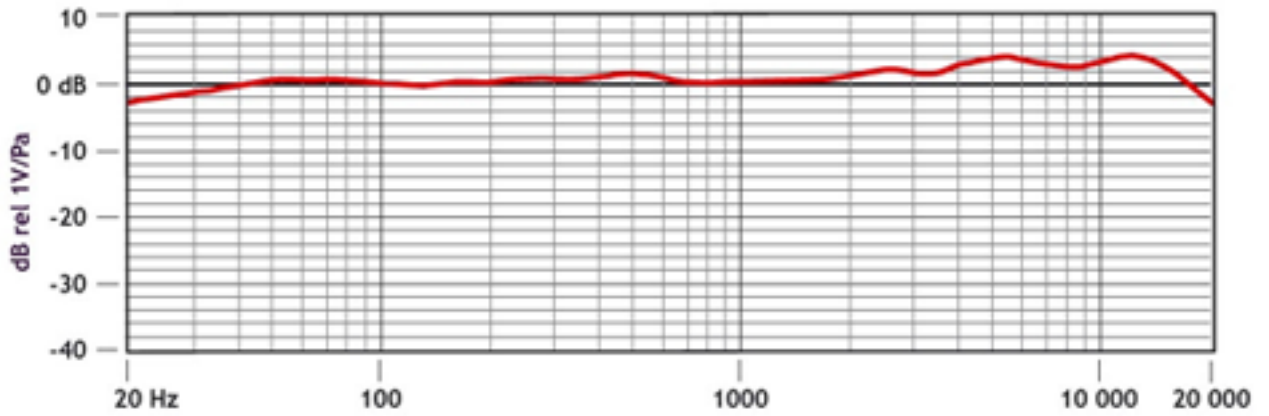
- 100% オーストラリア製の 25mm ダイアフラム、HF-1 を搭載 (ゴールド・スパッタ加工)
- 指向性可変スイッチを搭載 (無指向性/単一指向性/双指向性の切替えが可能)
- ハイパスフィルターを搭載 (フラット/80Hz/40Hz の切替えが可能)
- PAD を搭載 (0dB/ - 5dB/ - 10dB の切替えが可能)
- トランスレス SMT 回路による超低ノイズ
- ワイドダイナミックレンジ
- スチール製グリル
- 丈夫なサテンニッケル仕上げ
- 内部ショックマウント仕様

周波数特性

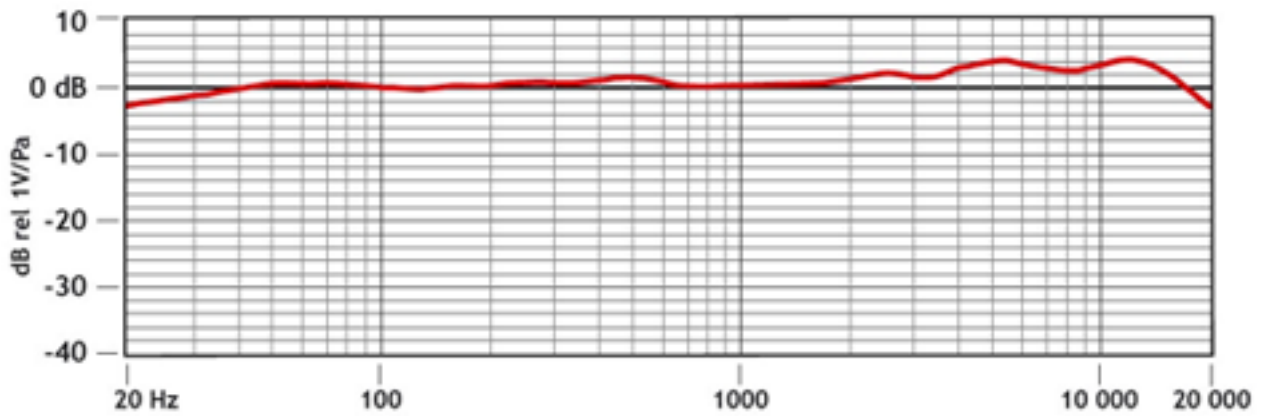
■無指向性、 0° 、フィルターオフの場合



■単一指向性、 0° 、フィルターオフの場合

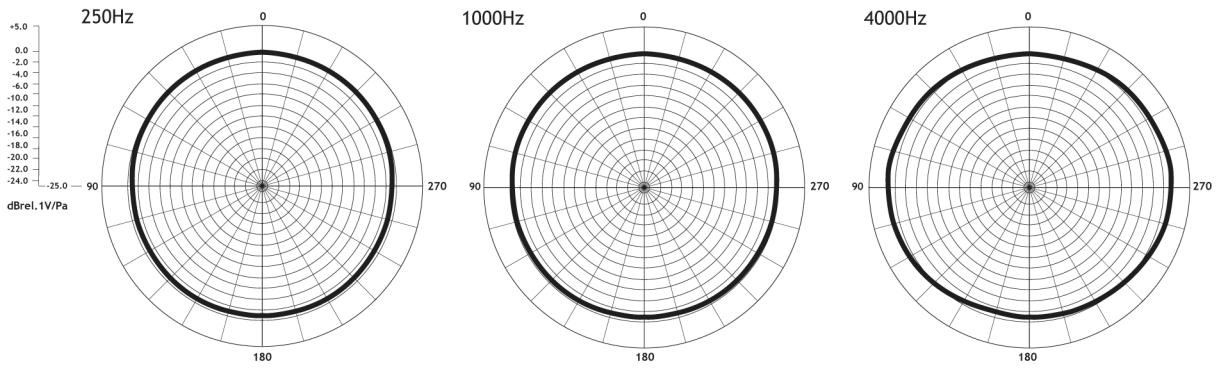


■双指向性、 0° 、フィルターオフの場合

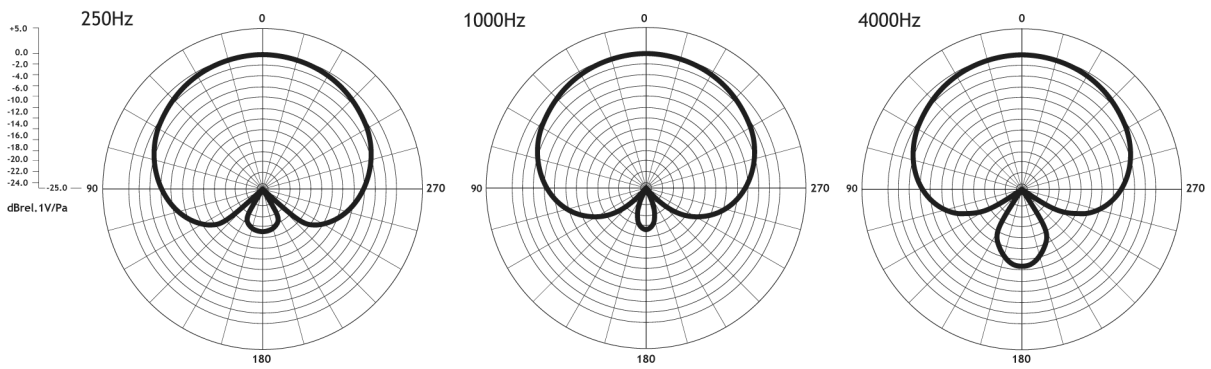


指向性

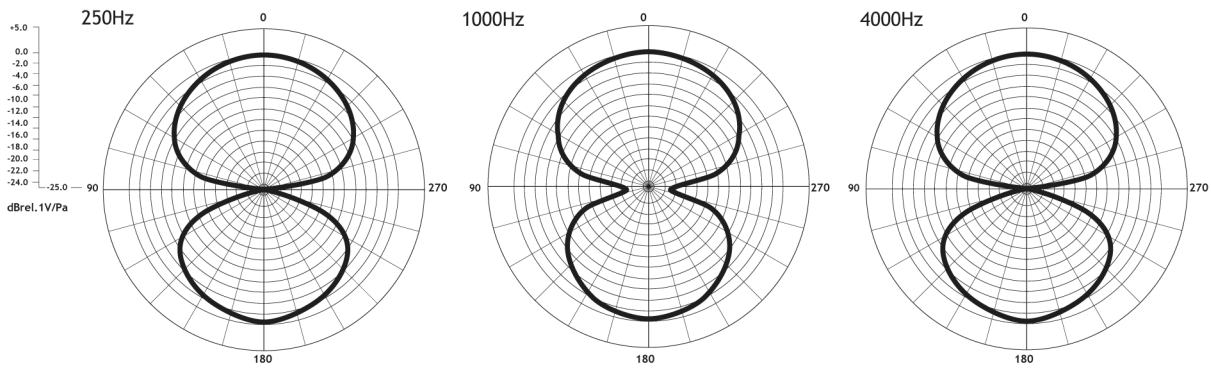
無指向性@250Hz/1000Hz/4000Hz



单一指向性@250Hz/1000Hz/4000Hz



双指向性@250Hz/1000Hz/4000Hz



ボーカル

ボーカル録音をする際はポップガードを使用することをお勧めします。「パ」や「バ」などの子音や濁点を含む破裂音を発声する際には空気が激しく噴出される為、カプセルがオーバーロードして、ポップノイズを引き起こす場合があります。ポップガードはその除去に非常に有効です。またマイクのカプセルに唾が付着することも防げます。

マイクおよびポップガードの設置位置は、収録環境や音楽の種類、又はボーカルの特徴によって変える必要があります。様々な方法を試して最適な設置方法を得ることをお勧めしますが、まずは写真の設置方法を基準にしてお試し下さい。



ボーカルがマイクに近づくと、近接効果が生まれ、低域が強調されます。適切なマイク技術を応用すれば近接効果を有効利用することが出来ます。例えば小さな声の囁き等は、近接効果が素晴らしい効果を生みます。一方音量が大きなフレーズについてはボーカルとマイクの距離を十分に取って下さい。ボーカル録音に表情を加えるためには、このテクニックが非常に有効です。

ピアノ

1 本のマイクでピアノ録音を行う場合、写真のようにマイクをサウンドボードの中心から、約 60cm 上に設置して下さい。マイクカプセル部分は、ピアノの正面を向くようにして下さい。
2 本のマイクで X/Y ステレオ録音を行う場合、2 本の NT2A をステレオバーに設置し、互いに 90° ~ 110° の角度で向き合うように設置します。1 本は下弦、もう 1 本は上弦に向かって角度を調節して下さい。いずれも正面を意味する金色の点がピアノ側になるように設置して下さい。低域は左側のマイクで収録し、高域は右側のマイクで録音すると有効なステレオ・イメージが得られます。それぞれを定位させる際にはピアノの鍵盤の真中がちょうどステレオ・イメージの中心になるように設定して下さい。



ドラム

ドラムキットの録音は非常に多くの方法があり、一般的に難しい楽器とされています。1 本のマイクで録音する場合、ドラムキットの上、中心部に向けてマイクカプセルを下向きにして設置して下さい。マイクを設置する高さはドラムキットの幅とほぼ同じにして下さい。マイク 2 本を使ってオーバーヘッド録音する場合、ドラムキットの上、中心部に向けてマイクカプセルを下向きにして設置して下さい。マイクを設置する高さはドラム

キットの幅とほぼ同じです。マイク同士はドラムキットの幅に応じて、1~2メートル離して下さい。スネアドラムとは、マイク2本ともほぼ等しい距離になるよう設置して下さい。

X/Y ステレオ技法を使って録音する場合、ドラムキットの上中心に2本のマイクを吊り下げます。マイク正面を下向きにして設置して下さい。マイクを設置する高さはドラムキットの幅とほぼ同じにして下さい。マイク同士は90~110°傾けて互いを向き合うよう設置します。

アコースティックギター

マイク1本のみを使用しギターのサウンドホール正面から20~30cm離して設置し、ネックとボディの接合点に向けて録音する方法が一般的です。マイクとギターの距離および設置位置については微調整が必要です。最適な方法はギター、演奏方法、理想とする音質によって違ってきます。



エレキギター

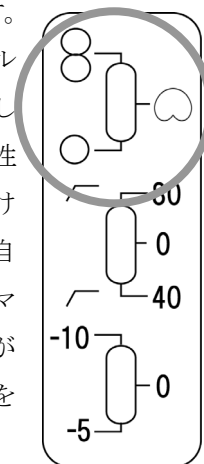
ギター/ベースアンプから收音する場合、マイクをアンプのスピーカーに近接させて下さい。ただしマイクをスピーカー正面には向けず、スピーカーの縁に向くようにします（オフアクシス）。大音量で演奏するとマイクが歪む恐れがあるため、マイク本体に搭載されたPADを使用するか、マイクとスピーカーの間に十分な距離を取って下さい。



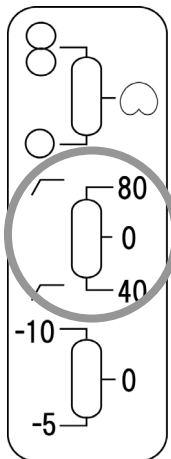
指向性の設定

NT2A 本体には指向性切替えスイッチ、ハイパスフィルター、パッドが搭載されています。マイク本体の一番上のスイッチはマイクの指向性を切替える際に使用します。ボーカル録音等には一般的に単一指向性を使用します。その際は切替えスイッチを真中に設定して下さい。単一指向性はマイクの正面から音を拾い、背面の音は拾いません。無指向性を選択するとマイクは全方向から音を拾います。また無指向性は近接効果の影響を受けません。無指向性は通常アンビエントマイクや、クローズマイキングをする際により自然な音を録音する場合に使用します。また、切替えスイッチで双指向性を選択するとマイクの正面、及び背面からのみ音を拾います。双指向性は通常インタビュー等で2人が1本のマイクを使用する場合や単一指向性のマイクと共に M-S ステレオマイキングを行う際に使用します。

どの指向性も色々な用途を試した上で設定することをお勧めします。指向性を変更した際は本体の動作が安定するまで5~10秒程お待ち下さい。



ハイパスフィルターの設定



NT2A 本体に搭載された真中のスイッチがハイパスフィルター切替えスイッチです。この機能はローカットとも呼ばれ選択された周波数以下の低域成分をカットします。切替えスイッチが真中に位置している場合、ハイパスフィルターはオフの状態にありマイクの出力信号に何ら影響を与えません。また切替えスイッチを上に変更すると80Hz以下を3dB/オクターブの割合で減衰させ、スイッチを下に変更すると40Hz以下を3dB/オクターブの割合で減衰させます。

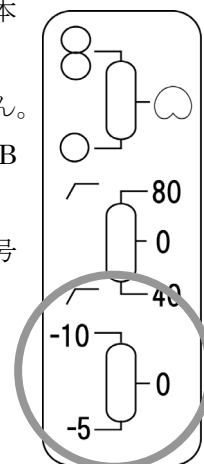
ハイパスフィルターは通常、ステージ鳴り（床鳴り）や野外の騒音がひどい場合、又はボーカルの低音を押えたい場合等に使用します。抑えたい低音の範囲によりスイッチを80Hz、又は40Hzに切替えて下さい。ハイパスフィルターの設定を変更した際は本体の動作が安定するまで5~10秒程お待ち下さい。

パッドの設定

NT2A 本体に搭載された下のスイッチがパッド切替えスイッチです。パッドはマイク本体に内蔵された電気回路部への入力信号を減衰させます。

切替えスイッチが真中に位置している場合、パッドは入力信号に何も影響を与えません。スイッチを上に変更すると入力信号が10dB減衰し、スイッチを下に変更すると5dB減衰します。

パッドはマイクをドラムやアンプなどの音圧レベルの高い音源に使用する際、入力信号を抑え内部回路によって信号自体が歪むのを防ぎます。



◇注意事項◇

1. 他のコンデンサーマイクと同様に NT2A も湿気には十分に気を付けて下さい。
2. NT2A は精密なマイクである為、決して落とさないで下さい。使用後は清潔な布でマイクを拭き、密閉されたケースや、ソフトバッグ等にて除湿材を入れて保管されることをお勧めします。付属の除湿材は通常青色ですが、ピンク色に変色している場合は 100-150 度のオープンの中に入れて、青色になるまで熱することで再度使用可能です。
3. マイク内部のパーツはとてもデリケートなため、カプセルの周りのメッシュ・ケージは絶対に外さないでください。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より10年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より10年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。